

まちづくりネットワーク

～ 人のつながりをつくる ～

市と茨城大学の地域連携事業

3月13日、市文化センター小ホールで第5回まちづくりシンポジウム、「スタート！！まちづくりネットワーク～人のつながりをつくる～」が開催されました。この事業は常陸大宮市と茨城大学の連携事業の一環として行われたものです。



第1部 常陸大宮アクションミーティング2010

平成21年度の茨城大学の学生による市内での活動報告が行われ、中世時代の山城跡の調査とその成果、そして、市内を舞台に豊かな自然や歴史にはぐくまれた文化などを盛り込んだ創作小説集「まほろば 常陸大宮物語」の製作について、2組が報告しました。

また、川を活かしたまちづくりプランや、副題にある「人のつながりをつくる」という新たな視点で常陸大宮市の課題を見つめ、まちを活性化に導くプランなどについて、3組が発表しました。

学生からの熱意あふれる報告や発表を受けて会場から多くの質問が出され、活発な意見交換が行われました。



第2部 まちづくりシンポジウム

パネリストに市内在住の野上公雄氏、菊池三千春氏、茨城大学から小原規宏人文学部講師を迎え、コーディネーターの茨城大学人文学部西野由希子准教授の進行により、活発な議論が交わされました。

パネリストと会場との意見交換では、常陸大宮市が抱えている様々な課題の解決や市の活性化のためには、市内でまちづくり活動をしている個人や団体が情報交換できる場をつくり、連携して活動していくことが必要である、との意見が出されました。

※その他の意見やアンケートの結果等については、市ホームページに掲載しています。

